

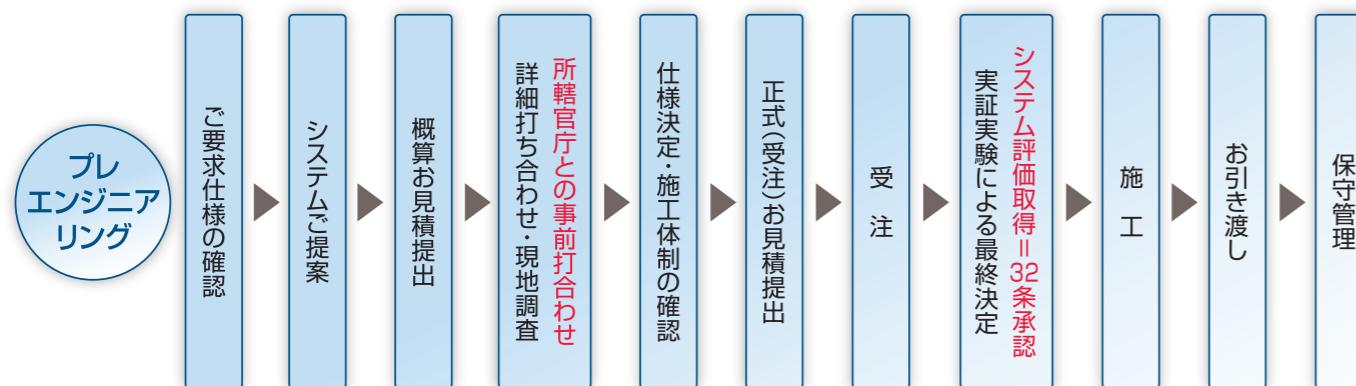
## マイクロフォグの設置について

- ・[マイクロフォグ]の設置については、現行消火設備義務設置物件には消防法施行令第32条申請によります。
- ・「ハロゲン化物消火設備代替用水噴霧消火設備に関する調査研究委員会」(平成5年6月)東京消防庁(変電設備関係/駐車場関係)および「変電設備に設ける水系消火設備のガイドライン」(平成7年3月)東京消防庁につづき、自治省消防庁において「ウォーターミスト消火調査研究委員会」(平成11年4月)が発足されています。

## マイクロフォグの設置検討に当たっての注意点

- ・消防法施行令第32条による特例申請が必要な場合があります。
- ・設置に当たっては実証実験を行い、防護対象物に応じた設計を行います。

## マイクロフォグの納入フロー（消防法施行令第32条申請を前提として）



取得済み特許番号：第7171018号、第7233677号、第7315939号

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ…………

ウォーターミスト消火システム  
**MICRO FOG**  
マイクロフォグ



# なぜ[マイクロフォグ]なのか?

環境をテーマに防災開発を推進している  
ヤマトプロテックの消火システム

[マイクロフォグ]はスプリンクラー設備の高い冷却性と  
ガス系消火設備のすぐれた消火能力を併せ持ち、  
水を微粒化し噴霧によって消火する、クリーンで消火能力の大きい消火システムです。



適 用  
設置場所 発電機室／変電設備／電気室／ボイラー室／オイルタンク室／塗装ブース／  
機械式駐車場／ホテル／船の客室／機械室／ケーブル洞道(共同溝)など。

## [マイクロフォグ]のここが、すぐれている。

安全・無害で環境にやさしい水を利用。

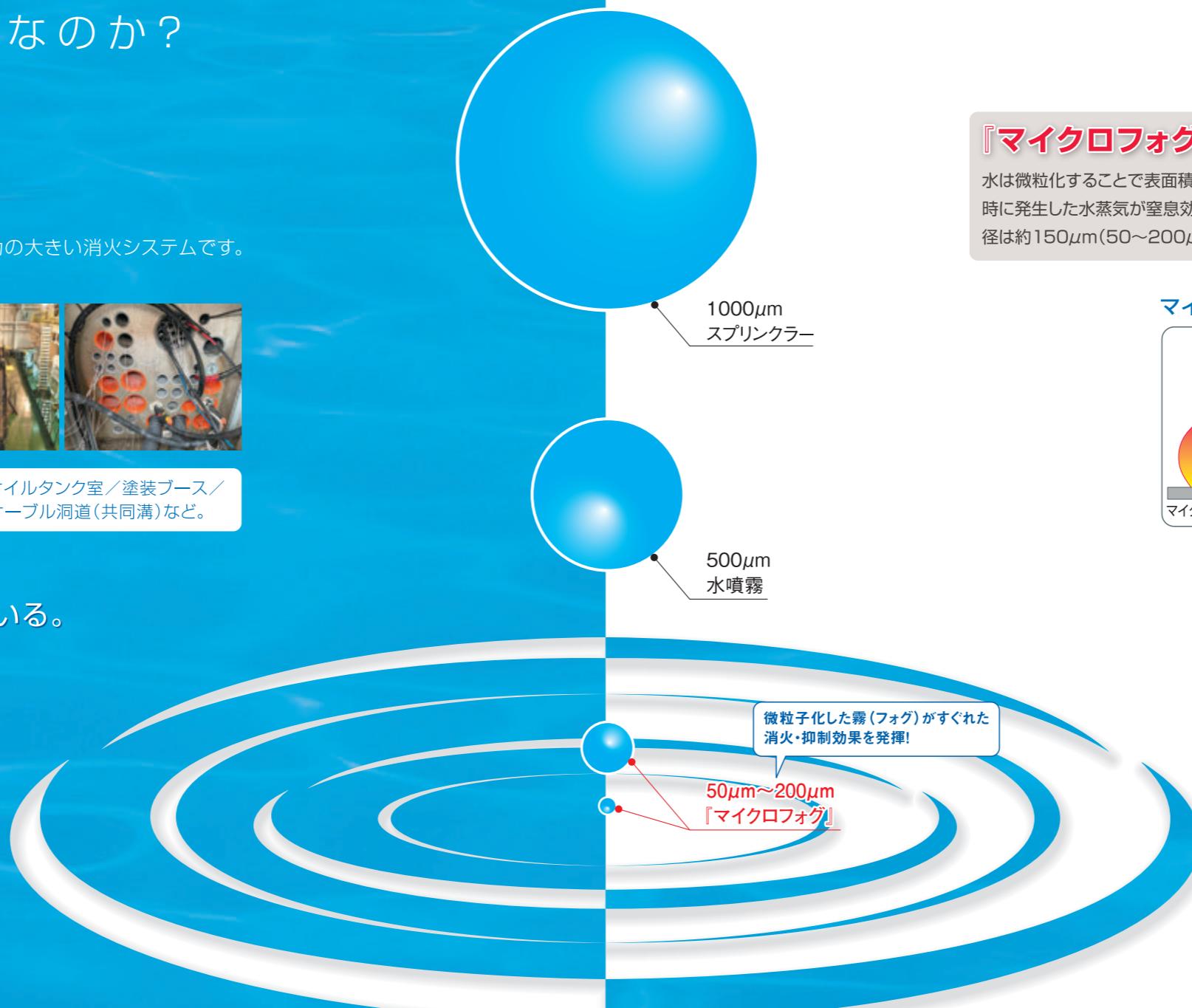
水を微粒化して噴射するシステムですから、人体に安全・無害。  
さらに噴射する圧力源は高圧水や窒素ガス(ユニットタイプ)。  
環境にもクリーンで、ハロン代替消火設備として画期的な消火  
力が期待できます。

## 消煙効果がすぐれている。

火災による多量の煙は避難や消火活動に支障をきたすだけでなく、ダイオキシンや塩化水素ガスなどを含んでいることで、二次災害につながるおそれがあります。水を微粒化したフォグは煙粒子を吸着し沈降除去する効果で有毒ガス抑制が期待できます。

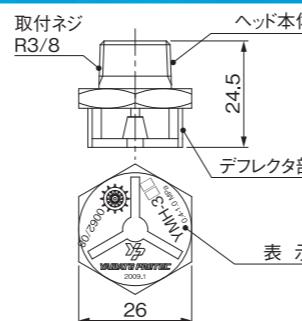
## 「マイクロフォグ」による消火・抑制効果

- 窒息効果(酸素稀釈効果)  
水蒸気が炎周辺に拡散し、炎の周りにある酸素を稀釈する効果。
  - 冷却効果  
フォグが蒸発気化することで熱を奪い、同時に水滴で冷却する効果。
  - 可燃物稀釈効果  
可燃性ガスを希釈し燃えにくくする効果。
  - 輻射熱の吸収・遮断効果  
浮遊するフォグが熱放射を遮断し、延焼を防止する効果。
- 以上の複合効果によって火災を消火・抑制し、延焼防止。  
さらに有毒ガスの除去が期待できます。



## ヘッド

圧縮窒素ガスの高速流を  
圧力源として水を均一微  
粒化して噴霧する二流体  
方式ヘッドです。



	YMH-3SE	YMH-3SH
ヘッド間隔	3.5 m	3.0 m
ヘッド角度	0度(鉛直下向き)	0度(鉛直下向き)
取付高さ (燃焼物からヘッドまで)	0.5 ~ 1.8 m	2.0 ~ 13.2 m

## ポンプ方式・システム系統図例

